

チェックリスト

- 本論文と同主旨の論文を他誌に掲載あるいは投稿していない。
- 倫理上の問題はない。
- 著者は全員本学会員である（病理医を除く）。
- 論文作成に関わっていない人が、共著者に含まれていない。
- 共著者数は適切である。
- 原稿は 20×20 字で記載されている。
- 原稿枚数、要旨図表枚数は規定の通りである。
- キーワードは規定の通りで、適切なものが選ばれている。
- タイトルページから通しでページ数が記載されている。
- タイトルページにタイトル、著者名、所属、住所、キーワードが記載されている。
- 原稿は 4 部そろっている。（図表は 4 部ともオリジナルである）
- 文章は十分推敲されている。
- 英文のスペルに誤りはない。
- 原著論文の要旨は「背景・目的」「方法」「結果」「結論」の順に記載されている。
症例の要旨には症例呈示の目的が記載されている。
- 序文と考察に大幅な重複がない。
- 学名はイタリックで記載されている。
- 有意差検定には用いた検定法が記載されている。
- 略語の初出時にはフルスペルで記載されている。
- 文献は引用順になっている。
- 文献の著者は 3 名までとし、それを超える場合は「ほか」,「et al」と記載されている。
- 文献の雑誌略名は正式のものが用いられている。
- 文献の雑誌には誌名 年；巻：初頁-終頁が記載されている。
- 写真に患者名が入っていない。
- 図は鮮明である。
- 図表の説明（legend）は別紙になっている。
- 図表には番号と筆頭著者名が記入されている。
- 図は下段に標題がある。
- 表は上段に標題がある。

上記の点につき、すべて確認しました

年 月 日

氏名 _____ 印